

市民のみなさまへ

11月20日、山口県から、「本市におきまして新型コロナウイルスの感染者が確認された」との発表がありました。

この方は、市内にお住いの20歳代男性の方で、現在、山口県におきまして、行動歴や濃厚接触者等の調査が行われています。感染された方の、一日も早いご回復をお祈り申し上げます。

市といたしましても、県と連携し、市民の皆様への不安が解消されるよう、感染拡大防止に全力で取り組んでまいります。

特に、感染された方やそのご家族、医療従事者の方々に対する、誹謗中傷や差別、偏見などは、決してあってはならないものです。新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があります。

市では、できるだけ早い段階での正確な情報収集に努め、市民の皆様へ発信してまいります。市民の皆様には、人権に配慮した冷静な行動をお願いいたします。

11月以降、全国的に感染者が増加し、山口県におきましても、相次いで集団感染、いわゆるクラスターが発生している状況にあります。これから年末年始を迎え、忘年会など感染リスクの高い会食の機会も増えてまいります。市民の皆様には、今一度、感染予防対策の徹底をお願いいたします。

政府の新型コロナウイルス感染症対策部会の提言によりますと、これまでのクラスター発生の状況などから、「飲酒を伴う懇親会」「大人数や長時間におよぶ飲食」「マスクなしでの会話」「寮など狭い空間での共同生活」「居場所の切り替わり」といった『5つ場面』で感染リスクが高くなることが示されています。

市民の皆様には、感染リスクを下げるため、会食に際して、次の点にご注意いただくようお願いいたします。

飲酒をするのであれば、「少人数・短時間で」、「なるべく普段一緒にいる人と」、「適度な酒量で」
箸やコップは使いまわさず、一人ひとりで

席の配置は斜め向かいに
会話するときは、なるべくマスクを着用
換気が適切になされているなど、感染防止策が行われている店で
体調が悪い人は参加しない
などの工夫をしていただきたいと思います。

事業者の皆様には、引き続き、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインを踏まえ、提供されるサービスに応じた具体的な感染防止策の徹底をお願いいたします。

本格的な冬を迎え、新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザの同時流行も懸念されます。

市民の皆様におかれましては、引き続き、「ながと版 新しい生活様式」を実践していただき、「3密の回避」「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「こまめな手洗い」をはじめとした感染予防対策の徹底をお願いいたします。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年11月20日 長門市長 江原達也